

学校名	広島県立大崎海星高等学校
所在地	豊田郡大崎上島町中野3989-1
HP	<a href="https://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp">https://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp</a>
令和7年度 交流内容	<p><b>【姉妹校生徒との交流】</b>  姉妹校のWellington高校と6年ぶりに交流が再開。</p> <p>① 令和7年4月12日～19日 姉妹校から8名生徒が訪問  海外出身の生徒との初めての交流に、全校生徒が湧いた一週間であった。バディの生徒と一緒に授業への参加や宮島平和記念公園の訪問、小中学校での交流会等多くの交流を生むことができた。</p>  <p>② 令和8年3月4日～17日 姉妹校へ10名が訪問  姉妹校へ生徒10名が訪問。ほとんどの生徒が初めての海外の中、ホームステイを経験し、現地での生活を肌で感じた。また、授業に参加したり、現地の日本語クラスの生徒に自己紹介を兼ねて出身地の紹介を英語でしたりした。更に、自分たちで提案した場所への訪問も叶い、充実した2週間となった。</p>  <p><b>【マレーシアから学校訪問】</b>  令和7年4月27日～5月1日  昨年度のマレーシア研修プログラムでコーディネーターをさせていただいた方が学校に直接来ていただき、現地の生活や食事、宗教等について教えていただきました。</p>  <p><b>【アルボカリ国際大学の学生との交流】</b>  令和8年2月10日  「英語コミュニケーションⅡ」で、生徒が準備したアイデアを「日本語がほとんどわからない人にどれだけ伝えられるか」を確かめるために、発表の場を設定。発表後は小グループに分かれて、交流会の時間を作り、英語でやり取りをしました。</p> 
今後の 交流予定	<p>① 姉妹校とのオンライン交流  姉妹校との関係性を継続させることと、生徒に同世代との交流の機会を確保するために、現地の日本語クラスや同様に英語を学習している移民の生徒のクラスとオンラインや手紙・メッセージでのやり取り等の時間を調整中。</p> <p>② アルボカリ国際大学の学生とのことばの交流会  放課後等を利用し、英語や日本語の交流会の場を検討中</p>